

令和2年度

ワーケーション等普及促進モデル実証事業 成果報告書



INDEX

1 ワークーション等普及促進モデル実証事業の概要 P.3

2 ワークーションをめぐる現状(課題と解決のアイデア) P.12

3 ワークーションを促進する新たなモデル案 P.20

1 「ワーケーション等普及促進モデル 実証事業」について

「ワーケーション等普及促進モデル実証事業」について

事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動との両立が求められる中、多摩・島しょ地域におけるワーケーションへの期待が高まっている。そこで、東京都では、ワーケーションという新たなワークスタイルの可能性を探るため、多摩・島しょ地域の自然に囲まれたサテライトオフィスを一定期間、モデルとして無料で利用できる実証事業やワークショップ・オンラインセミナー等を行った。

■ワーケーションとは

- 仕事(Work)と余暇(Vacation)を組み合わせた造語。テレワークを活用し、普段の職場から離れ、リゾート地等の地域で、普段の仕事を継続しつつ、その地域ならではの活動を行うこと。
- 近年、地方ではワーケーションを積極的に受け入れ、関係人口の創出や地域振興を促進する動きが広がっている。

事業名称	ワーケーション等普及促進モデル実証事業																										
事業期間	令和2年11月から令和3年3月まで																										
実証事業を行ったサテライトオフィスの概要	<table><thead><tr><th>類型</th><th>施設名称</th><th>エリア</th><th>住所</th></tr></thead><tbody><tr><td>拠点滞在型</td><td>【檜原村】檜原おいねハウス</td><td>檜原村</td><td>西多摩郡檜原村三都郷2762-1</td></tr><tr><td rowspan="3">地域回遊型</td><td>【高尾】Mt.TAKAO BASE CAMP</td><td>高尾</td><td>八王子市高尾町1799-3</td></tr><tr><td>【秋川渓谷】深澤溪 自然人村</td><td>秋川渓谷</td><td>あきる野市深沢198</td></tr><tr><td>【御岳】A-flow</td><td>御岳</td><td>青梅市御岳本町338-2</td></tr><tr><td></td><td>【奥多摩】OKUTAMA+</td><td>奥多摩</td><td>西多摩郡奥多摩町川井594 旧古里中学校内</td></tr><tr><td>島しょ振興型</td><td>【式根島】式根島コワーキングスペース</td><td>式根島</td><td>新島村式根島344-5 島Cafe963内</td></tr></tbody></table> <p>●利用対象:企業等で働く方(個人事業主を含む) ●利用方法:事前予約制 ●利用料:無料</p> <p>※以下3種類のワーケーションを体験できるサテライトオフィスを設置。 拠点滞在型:拠点での生活体験や地域活動と組み合わせたワーケーション 地域回遊型:地域の観光・体験等と組み合わせたワーケーション 島しょ振興型:島しょ地域におけるワーケーション</p>	類型	施設名称	エリア	住所	拠点滞在型	【檜原村】檜原おいねハウス	檜原村	西多摩郡檜原村三都郷2762-1	地域回遊型	【高尾】Mt.TAKAO BASE CAMP	高尾	八王子市高尾町1799-3	【秋川渓谷】深澤溪 自然人村	秋川渓谷	あきる野市深沢198	【御岳】A-flow	御岳	青梅市御岳本町338-2		【奥多摩】OKUTAMA+	奥多摩	西多摩郡奥多摩町川井594 旧古里中学校内	島しょ振興型	【式根島】式根島コワーキングスペース	式根島	新島村式根島344-5 島Cafe963内
類型	施設名称	エリア	住所																								
拠点滞在型	【檜原村】檜原おいねハウス	檜原村	西多摩郡檜原村三都郷2762-1																								
地域回遊型	【高尾】Mt.TAKAO BASE CAMP	高尾	八王子市高尾町1799-3																								
	【秋川渓谷】深澤溪 自然人村	秋川渓谷	あきる野市深沢198																								
	【御岳】A-flow	御岳	青梅市御岳本町338-2																								
	【奥多摩】OKUTAMA+	奥多摩	西多摩郡奥多摩町川井594 旧古里中学校内																								
島しょ振興型	【式根島】式根島コワーキングスペース	式根島	新島村式根島344-5 島Cafe963内																								
ワークショップの概要	●日時:<第1回>2021年3月18日(木)19:00~20:00/<第2回>2021年3月22日(月)19:00~20:00 ●テーマ:「ワーケーションという新しい働き方について考える」																										
オンラインセミナーの概要	●日時:2021年3月23日(火)19:00~21:00 ●テーマ:「東京におけるワーケーションの可能性を探る」																										

※なお、本事業においてモニターツアーも実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止となった。

「ワーケーション等普及促進モデル実証事業」の概要

事業の目的

本事業は、テレワーク推進のために
多摩・島しょ地域に設置・運営したサテライトオフィスを活用し、
ワーケーションを利用・体験してもらうことで、
「多摩・島しょ地域ならではのワーケーションのあり方」や
多摩・島しょ地域の特色を生かした
「テレワーク」・「ワーケーション」について検証

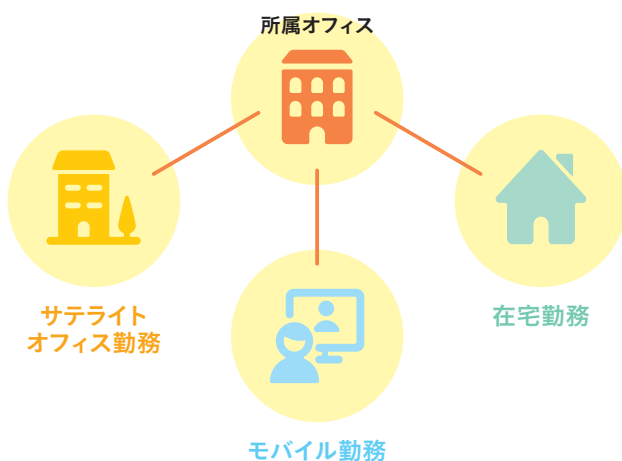
テレワークについて

「働き方改革」の実現に向けた一策として政府が推進

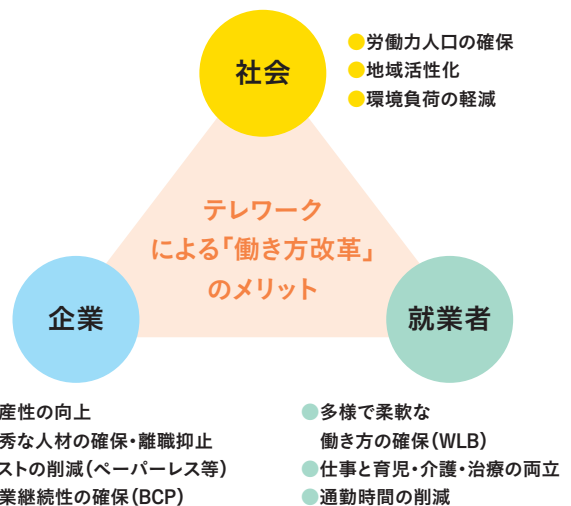
【主な目的】ワーク・ライフバランスの実現/労働人口の確保/地域の活性化など

テレワークとは

「tele=離れたところで」と「work=働く」を合わせた言葉



テレワークの効果

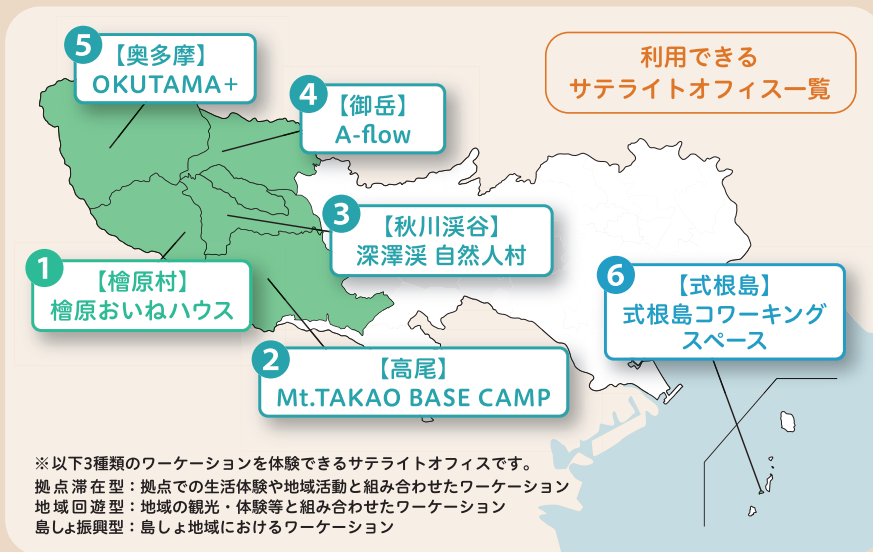


出典:総務省ウェブサイト「テレワークとは」<https://telework.soumu.go.jp/about>

「ワーケーション等普及促進モデル実証事業」の概要

本事業を行ったサテライトオフィス一覧

拠点滞在型・地域回遊型・島しょ振興型の3種類のワーケーションを体験できるサテライトオフィスを設置・運営し、モデルとして無料で利用いただくことで、ワーケーションを体験する場を提供した。



類型	サテライトオフィス一覧
拠点滞在型	① 【檜原村】 檜原おいねハウス
地域回遊型	② 【高尾】 Mt. TAKAO BASE CAMP
	③ 【秋川渓谷】 深澤溪 自然人村

類型	サテライトオフィス一覧
地域回遊型	④ 【御岳】 A-flow
	⑤ 【奥多摩】 OKUTAMA+
島しょ振興型	⑥ 【式根島】 式根島コワーキングスペース

上記施設をワーケーションのハブとなるサテライトオフィスとして位置づけ、本事業を実施

ワーケーションのハブとなるサテライトオフィス 拠点滞在型モデル 【檜原村】檜原おいねハウス

都心から最短1時間半でアクセスできる檜原おいねハウス
自然を臨みながらワークできる屋内外の快適な空間

【檜原村】檜原おいねハウス

都心から最短1時間半の大自然溢れる檜原村に所在する「檜原おいねハウス」は、山々に囲まれ、溪谷のせせらぎや鳥のさえずりが聞こえるサテライトオフィスです。屋内外合わせて31席を準備し、光回線による安定したWi-Fi環境を配備しています。オンラインミーティングは、青空の元、開放的な気分で仕事をすることができます。就業前後や休憩時には、近くを流れる清流「北秋川」や檜原の山々で四季折々を感じる自然散策を。また、村内で体験できる各種アクティビティをご紹介します。

 東京都西多摩郡檜原村三都郷2762-1



フリー
Wi-Fi



電源



複合機



Web会議が
できる設備



Vacation アクティビティ例

観光	郷土資料館／小林家住宅／神戸岩／払沢の滝
生活体験／地域活動	農業体験／薪割り／間伐体験／下草刈り／木工体験／木工工場見学／アロマオイル精製工房見学／地域ボランティア／作業手伝い
自然体験	川遊び／滝めぐり／ハイキング／紅葉／森林セラピー／電動自転車による村内周遊
その他	BBQ／釣り／温泉／研修型ワーケーション

ワーケーションのハブとなるサテライトオフィス 地域回遊型モデル

**【多摩】 Mt.TAKAO BASE CAMP (高尾) / 深澤溪 自然人村 (秋川溪谷)
A-flow (御岳) / OKUTAMA+ (奥多摩)**

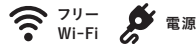
東京の自然豊かな多摩エリアにある4つのサテライトオフィス キャンプ場併設、廃校の再利用など様々な個性が楽しめる空間

【高尾】Mt.TAKAO BASE CAMP

高尾山の麓にある、カフェ&バーを備えたゲストハウス。世界中から集まる登山者やトレイルランナーたちが語り合いを楽しむ場であり、山好きのすべての人々に開かれた山小屋です。



📍 東京都八王子市高尾町1799-3

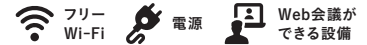


【御岳】A-flow

御岳溪谷のすぐ隣にある、元旅館の離れを改装した宿泊施設。広い庭ではたき火など小規模なアクティビティの利用が可能です。近日中には大浴場を改修予定。御岳の新しい集いの場です。



📍 東京都青梅市御岳本町338-2

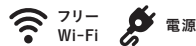


【秋川溪谷】深澤溪 自然人村

武蔵五日市駅から徒歩約20分の川沿いにあるキャンプ場。バーベキューや川遊びを楽しめるほか、バンガローやログハウス、テントサイトを利用して宿泊することもできます。



📍 東京都あきる野市深沢198



【奥多摩】OKUTAMA+

廃校になった中学校を改装したホテル&コミュニティスペース。コワーキングスペースの提供の他、音楽室や理科室など、校内見学や校庭散歩なども好評です。



📍 東京都西多摩郡奥多摩町川井594
旧古里中学校内



Vacation アクティビティ例

高尾	ワラッチ(登山用サンダル)ワークショップ/英会話トレッキング/写真講座/ムササビツアー/トレイルランニング/京王高尾山温泉 極楽湯
秋川溪谷	トレイルランニング/農業体験/林業体験/紙すき体験/田舎料理づくり/森づくり体験/つるつる温泉/秋川溪谷 瀬音の湯
御岳	リバーアクティビティ/林業体験/味噌作り/ウェルネス森林浴/酒造見学・利き酒/藍染体験/御岳山トレッキング/御岳山宿坊体験/岩蔵温泉
奥多摩	サイクリング/森林セラピーウォーク/星空観賞/カヤック・SUP/ヨガ/ノルディックウォーク/そば打ち体験/草木染め/陶芸/奥多摩温泉 もえぎの湯

ワーケーションのハブとなるサテライトオフィス

島しょ振興型モデル

【式根島】式根島コワーキングスペース

式根島コワーキングスペース

セキュリティに配慮した高速無料wifiなど

様々な設備が整っている快適な空間

【式根島】式根島コワーキングスペース

古民家のような古き田舎でのワークスペース空間で、式根島の自然&島民とふれあいながらリラックスしたワークスペースを提供します。島内の中心部に位置していますので、港から徒歩で10分程度、TV会議室も完備していますので急な会議にも対応できます。

 東京都新島村式根島344-5 島Cafe963内

 フリー Wi-Fi  電源  複合機  Web会議ができる設備

受付期間：10月～6月 ※7～9月の夏季シーズンはご利用いただけません。



Vacation アクティビティ例

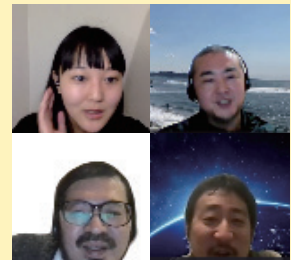
夜行便での船旅／電動アシスト自転車による島内サイクリング／ゼロエミ(電気自動車)による島内観光／体験ダイビング(12月以降は厳しいです)／女将といく地鉦温泉／島料理体験(要予約のみ1名)／星空観察(晴れば無料)／干物作り体験(要予約のみ) 材料の魚がない場合は実施不可

参加者との意見交換・ディスカッション ワークショップ

「ワーケーションという新しい働き方について考える」をテーマに、
ワークショップを2回開催(計15名の参加)。オンラインワークショップ
ツールMIROを使用し、参加者の意見交換、ディスカッションを実施した。

■ワークショップ概要

- 開催日時:【第1回】2021年3月18日(木)19:00~20:00(参加者8名)
【第2回】2021年3月22日(月)19:00~20:00(参加者7名)
- 開催方法:オンラインZoom / Miro オンラインワークショップソフト使用
- テーマ:ワーケーションという新しい働き方について考える
 - 1)ワーケーションやテレワークに対する各企業の導入状況・認識や課題
 - 2)オフィスや在宅以外の場所で、1人または仲間と一緒に働くことのメリットは何?
 - 3)ワーケーション、テレワークを実現する方法と東京都内のコワーキング施設紹介



ワークショップにおける参加者の声

①ワーケーションやテレワークに対する各企業の導入状況・認識や課題とは?

導入状況	<ul style="list-style-type: none"> ●リモートワーク(自宅勤務)はコロナ禍でほとんどの企業が対応しており、参加は週2~3日のみの出社が大半。 ●ワーケーションは1名を除き、導入企業・経験者なし。
認識や課題等	公平性の担保 <ul style="list-style-type: none"> ●企業は職種ごとに差がある。製造や営業など現場が必要な仕事は出社しないといけない。 ●企画や制作はテレワークができて、事務職など書類を扱う仕事、持ち出し不可の商品を扱う職種は難しい。 ●職種以外にも、ITリテラシー格差問題(特に年代)。チームとしての一体感の維持が課題。
	時間管理の基準 <ul style="list-style-type: none"> ●労務管理として、どこまでが勤務時間で、どこまでがプライベートが整理しにくい。●評価制度が確立できていない。 ●移動や滞在の費用を経費にすべきか私費にすべきかのルールが決まっていない。 ●自己規律セルフディシプリンも課題。何年もリモートワークが続いたときに自分を律することができるか。
	空気感 <ul style="list-style-type: none"> ●企業単体だけで独自のルールを整備するのは難しい。行政による後押しが必要 ●クールビズ(夏のネクタイ廃止)のような社会全体の後押し・空気作りが必要。

②オフィスや在宅以外の場所で、1人または仲間と一緒に働くことのメリットは何?

クリエイティビティ・発想力	<ul style="list-style-type: none"> ●自然豊かな場所で、通常と違うところで企画やアイデアを考えやすい。●東京から地方へと環境を変えることで、創造性の回復に資するものはありそう。●単位時間当たりの成果が爆上がりする、自宅にあるさまざまな誘惑を断ち切れる。 	ライフワークバランス	<ul style="list-style-type: none"> ●家族を連れてワーケーションするスタイルは生活の満足度が高くなる。●年齢ステージに応じた必要性に対応できるかもしれない点(故郷の両親の介護など?)は魅力。●移動時間がなく効率的に仕事ができ気分転換になる。
チームビルディングやコラボレーション	<ul style="list-style-type: none"> ●オフサイトミーティングのようなチーム内の議論や情報交換が活性化。●共同作業をすることで一体感が出る、自社以外の人との交流で新しい仕事生まれる。 	滞在する地域とのつながり	<ul style="list-style-type: none"> ●その地域とのつながりが生まれる、将来にむけたその地域への会社移転の準備活動にもなる。●次にすみたい街をリサーチできる。

ワーケーションの情報発信 オンラインセミナー

「東京におけるワーケーションの可能性を探る」をテーマに
2021年3月23日に無料オンラインセミナーを実施。

■セミナー概要

- 日時: 2021年3月23日(火) 19:00~21:00
- テーマ: 東京におけるワーケーションの可能性を探る
- 主催: 東京都
- ゲスト: 日本テレワーク協会 大沢彰様
- Huuuu inc.『ジモコロ』編集長 徳谷柿次郎様
- 多摩・檜原村・式根島のサテライトオフィスのご紹介
- 定員50名、参加者54名



■参加者アンケート

- ワーケーションについてほとんど知らなかったのですが、実体験も含めた話が聞けて良かったです。
- この1年のコロナ禍でのワーケーションとテレワークの捉え方が、
徳谷さんと大沢さんで違うところも面白くそれぞれの捉え方があったことがわかった。
- 近郊で自然を感じながら作業ができるところがいいと思いました。
働く環境も整っているようなので、機会があれば一度行ってみたいと思いました。
- 屋外でもWi-Fiを利用できるのはとてもありがたいなと思いました。式根島ぜひお邪魔してみたいです。



2 ワークーションをめぐる現状 (課題と解決のアイデア)

ワーケーションをめぐる現状

アンケートをベースにした現状分析(定量)

ワーケーションに対する個人的な関心は高いものの 導入している企業はまだまだ少ないのが現状

調査実施概要

- アンケート名称「ワーケーション」に関するアンケート調査
- 調査主体: 東京都ワーケーションモデル実証事務局
- 調査期間: 2020年11月20日から2020年12月3日
- 調査方法: WEBアンケート
- 調査対象: 上場および非上場企業の人事責任者・担当者
- 有効回答: 345件

	社数	構成比
1001名以上	97	28%
301~1000名	75	22%
300名以下	173	50%
合計	345	100%

調査結果概要

- ワーケーション(自宅以外の場所で勤務と休暇を組み合わせる)の認知度は**90%以上**。
- しかし、制度として導入している企業は**4%**に留まる。
- ワーケーションを実践する意欲(実践したい+やや実践したい)は個人で**47%**。
会社や組織、個人事業主としての実践意欲は**28%**。
- ワーケーションを実践する場合の滞在日数は、**1週間程度が33%、2~3日程が30%**を占める。

ワーケーションのメリット・期待できる点

- 1 新しい発想が生まれる(196票)
 - 2 休暇を取得しやすい(165票)
 - 3 家族、友人などとのプライベート時間増(163票)
- その他:** 福利厚生の一環としての導入、
地域経済の活性化への寄与、
属人的な業務の解消等

ワーケーションのデメリット・不安に思う点

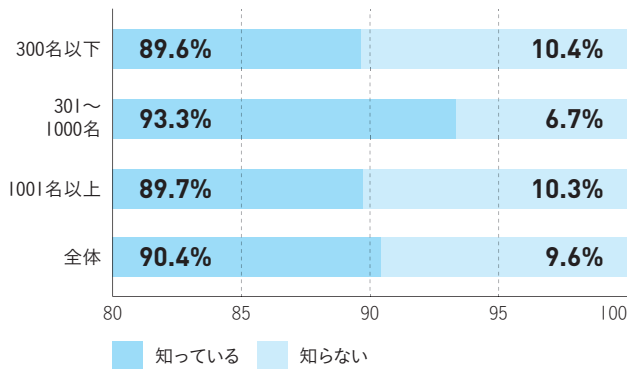
- 1 オン・オフの切り替え(226票)
 - 2 交通費や宿泊費の考え方(178票)
 - 3 情報漏洩などセキュリティ面(173票)
- その他:** 労働時間の管理や労災保険の適用範囲等

ワーケーションをめぐる現状

【参考】「ワーケーション」に関するアンケート調査結果詳細

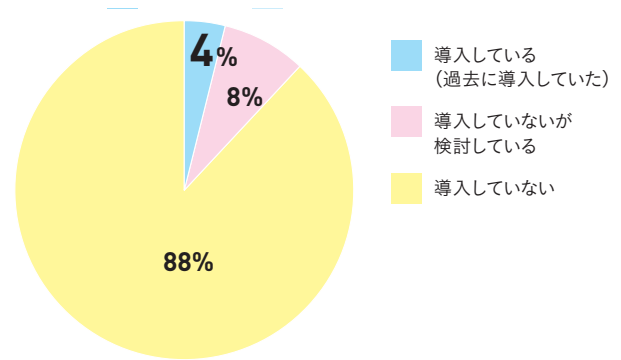
■ワーケーションの認知度

ワーケーションの認知度は90%以上



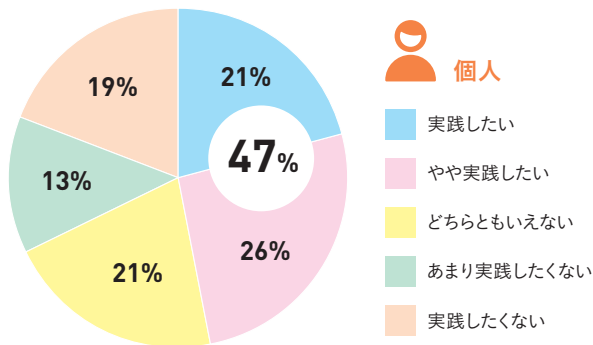
■ワーケーション制度の導入状況

ワーケーションの制度の導入状況は4%に留まるのが現状。



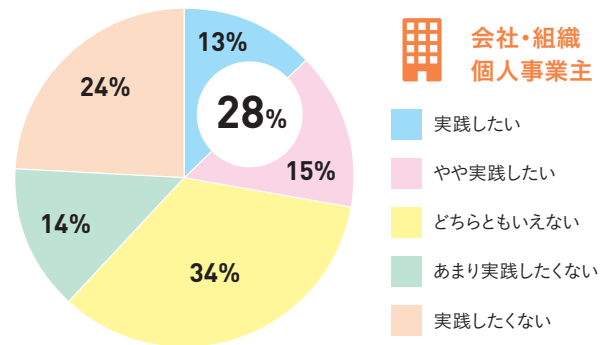
■ワーケーションの実践意欲

個人での実践意欲は47%と高いものの、会社や組織、個人事業主としてのワーケーションの実践意欲 (実践したい+やや実践したい) は28%に留まる。



個人

- 実践したい
- やや実践したい
- どちらともいえない
- あまり実践したくない
- 実践したくない

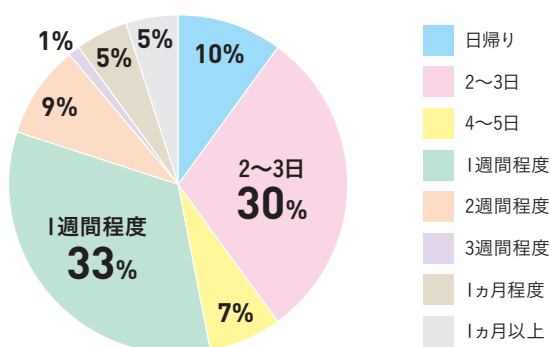


会社・組織
個人事業主

- 実践したい
- やや実践したい
- どちらともいえない
- あまり実践したくない
- 実践したくない

■ワーケーションを実践する場合の希望する滞在日数 (個人・会社を含む全体)

ワーケーションを実践する場合、1週間程度が33%、2～3日の滞在希望が30%を占める。



ワーケーションをめぐる現状

ワークショップ・セミナーにおけるアンケート

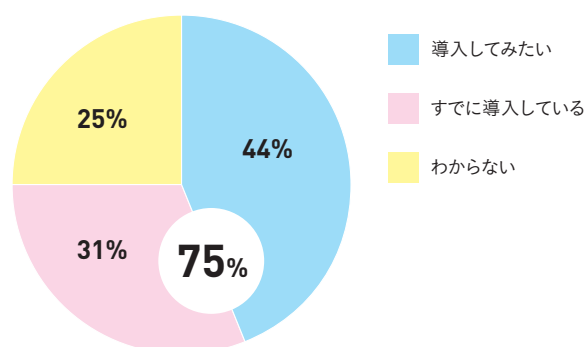
ワークショップの参加者には、ワーケーションを既に導入しているとの回答も一定数あったが、導入には様々な課題があることも判明。

調査実施概要

- 調査方法:参加者へのアンケート
- 調査対象:ワーケーションに関するオンラインセミナーおよびワークショップに参加した上場および非上場企業の経営者・人事責任者・担当者等
- 有効回答:16件

定性調査結果概要

【質問】ワーケーションを導入してみたいと思いますか？



- 今回アンケートに回答した人のうち、「導入してみたい」「すでに導入している」を合わせると、全体の75%がワーケーションに関心を示している。
- 「関心がない/いいえ」と答えた人はおらず、導入に関心はあるものの、それぞれの立場から導入に向けたハードルがあることが明らかとなった。

【質問】ワーケーションを導入するに当たってのハードルは何がありますか？

- Wi-Fi環境の確保、個室の確保、仕事とプライベートのオン・オフの切り替え。
- 社員間の公平性を保てるかどうか熟考する必要がある。
- 会社の推奨制度、受け入れ側の体制、費用的な補填、交通費と宿泊費の負担をどのように区分するか課題。
- 自分だけとって、周囲が働いているという罪悪感が生まれる。
- 社内・取引先の理解が必要であり、社員間のできる限りの平等性を保つ必要がある。
- ワーケーションに対して出勤扱い、休暇扱いの差が曖昧な点が課題。
- セキュリティの問題(社内規定で個室は良いが、コワーキングスペースでの業務は不可となっている)。
- 労務管理と成果の定量評価の問題が解決しないとワーケーションを制度として導入するのはハードルが高い。

【質問】ワーケーション導入のハードルを解決できるアイデアで思いつくものありますか？

- 1か月程度の長期滞在を前提としたその土地の風土や文化を学べる「留学」的なプラン。
- リフレッシュも大事なのですが、現状は「快適に仕事ができる」ことが第一で、これに付随して地域の豊かな自然等、会社では整備できない環境がある事をアピールできると説得しやすい。
- ワーケーションのモデルプランの提示。
- 行政の支援。
- 現地で地方創生的なアイデアを提供して交流ビジネスを作る企画など。
- MICEや社員研修旅行もワーケーションというイメージを浸透させる。

ワーケーションをめぐる現状

ワーケーション実施に向けた課題

ワーケーションの導入に向けてハードおよびソフト面の課題が存在

ワーケーション実施に向けた課題の全体像

制度や環境などハード面に 関わる課題	労務管理および人事評価	●従業員を労働時間で管理せずに「成果」で評価する人事評価制度の構築も必要。
	セキュリティ対策	●情報漏洩などのセキュリティ対策の実施が課題の一つ。
	コスト・費用負担の考え方	●Wi-fiレンタル費用など自己負担額が増える可能性がある。 ●追加支出を企業側がカバーするかどうかの判断が曖昧となる。
快適に働くためのソフト面に 関わる課題	オン・オフの切替え	●自身の業務タスク管理ができるレベルの従業員でないと、オン・オフの効率的な切替えができない可能性がある。
	不公平感の解消	●ワーケーションが実践可能な人とそうでない人の差を埋める対応策や理解促進が必要となる。

各実施主体に対するヒアリング結果



大企業

- 労務管理とセキュリティーが課題。**
- 大企業が上記の課題を解決する一つの**アイデアは「近郊での研修」という位置付け**。労務管理もしやすく、経費管理もできる。
- 普段の出社勤務と変わらない生産性の維持、またはそれ以上の生産性向上を実現しつつ、**心身ともにリフレッシュする要素を加えたワーケーションが理想。**



中小企業

- 家族サービスとリフレッシュには繋がるが、**全社員が活用できる制度ではない。**
- 裁量性の管理職と違い、時間で管理される**一般社員においては労働時間の管理に支障がある。**
- 「個」を中心とした働き方がもっと広がれば生産性も上がると思う。**ポイントは果たすべきタスクや貢献を会社側が定義・提示できるかどうか。**



ベンチャー企業

- ベンチャー企業としても労務管理が課題。**労災もワーケーション中は適用されるかなどが分からない。
- 裁量労働制のため、職員は時間に縛られない働き方をしているが、**オフィスではなく遠隔地での勤務になると、稼働状況の管理が難しい。**
- 「働き方+αの名目」を作らないとオフィスから離れられないスタッフから不満が出てしまいそう。**



フリーランス

- フリーランスは基本的に場所に縛られることがないので、ワーケーションという概念が薄い。
- 都心のアクセスの良い所に居住することが便利だと考える人も多い。一方で、常に個人で仕事をしていると情報が偏りがちな点が課題。**ネットワーキングに繋がったり、アイデアが生まれる場が提供されているなど、**付加価値があるワーケーションの場があれば参加したい。**

ワーケーションをめぐる現状 参考となる企業の導入事例

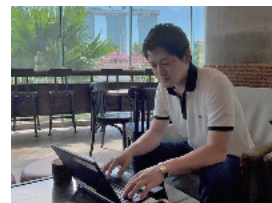
※令和3年3月末時点

訪問先の地域との交流促進など付加価値を付けながら サテライトオフィス等を活用したワーケーション事例

日本航空

家族の帯同や出張先での 休暇取得などの多様なワーケーション

- 2017年から休暇中に一部勤務を認める制度(ワーケーション)、2019年から出張先で休暇が取得できる制度(ブリージャー)を導入。
- 2021年には、希望社員が各地を訪れ、**仕事をしながら休暇時間に地域の社会貢献活動に参加する地域共創型の勤務スタイルを実施・検証**する予定。
- 滞在先で集中討議を行う合宿型ワーケーションなど、個々に適したスタイルを自由に選択できる環境づくりを推進。



効果

- 有給取得率の向上と時間外労働の削減。
- 会社に対する帰属意識の向上。

野村総合研究所

サテライトオフィスを利用した 日常埋め込みワーケーション

- 徳島県三好市を**サテライトオフィス兼宿泊場所として年に3回、約1ヶ月ずつ従業員を派遣する取り組み「三好キャンプ」**を2017年から開始。
- 2018年は市内にある日本家屋を改修した地域交流拠点施設『真鍋屋』を利用。
- 地元校への出張授業や行政職員向けのIT勉強会なども開催し、地域特有の課題解決にも挑戦



効果

- 通勤時間の大幅削減によるストレス減少と生産性の向上。
- 働き方、時間の使い方、キャリアの見直しと変化。
- 地域の人々との関わりや従業員との共同生活を通じた新しい価値の創出。

地元の観光資源や非日常の環境を活かしながら “新しい働き方”としてのワーケーションの事例が増えてきている

国内事例

【伊勢志摩】クリエイターズ・ワーケーション

国内在住の文化・芸術分野のプロクリエイターを対象とした、市内の宿泊施設にて最短1週間～最長2週間滞在しながら創作活動ができる事業。宿泊費の全額補助、滞在支援金(5万円/人)が支給。



【和歌山】和歌山ワーケーションプロジェクト

首都圏や京阪神からのアクセスの良さ、安定・高速のネットワーク環境、熊野古道を含む世界に誇れる豊富な観光資源などの強みを活かしたワーケーション事業を推進。大手IT企業が続々と白浜町に進出。2017～2019年度の3年間で104社910名が体験。



海外事例

【ジョージア】Remotely from Georgia

一定の収入がある規定95カ国のフリーランサー、フルタイム、経営者を対象に最短180日のワーケーション(リモートワーク)専用のビザを発給。2021年1月時点でおよそ2,000名以上がプログラムに申請しており、既に740名以上が入国。



【ハワイ】Movers and Shakas

本業でリモートワークをしてもらいつつ、非営利団体への活動などを通じて地域貢献をもらう米在住者向けの事業。オアフ島までの無料航空券の供与や宿泊施設・コワーキングスペースの割引を提供。最短30日から。



ワーケーションをめぐる現状

東京におけるワーケーションの可能性

サテライトオフィスを活用した東京ならではのワーケーションにより
新たな価値観の創造や新しい働き方を体験できる

多摩・島しょ地域
という都心から
アクセスが良い立地

都心から近距離＋
移動時間が短い＋
交通費が安い

豊かな自然に囲まれた
サテライトオフィスで
リラックスしながら仕事ができる。

という点において、東京ならではのワーケーションモデルを創造できる可能性がある。

制度や環境などハード面に関わる課題

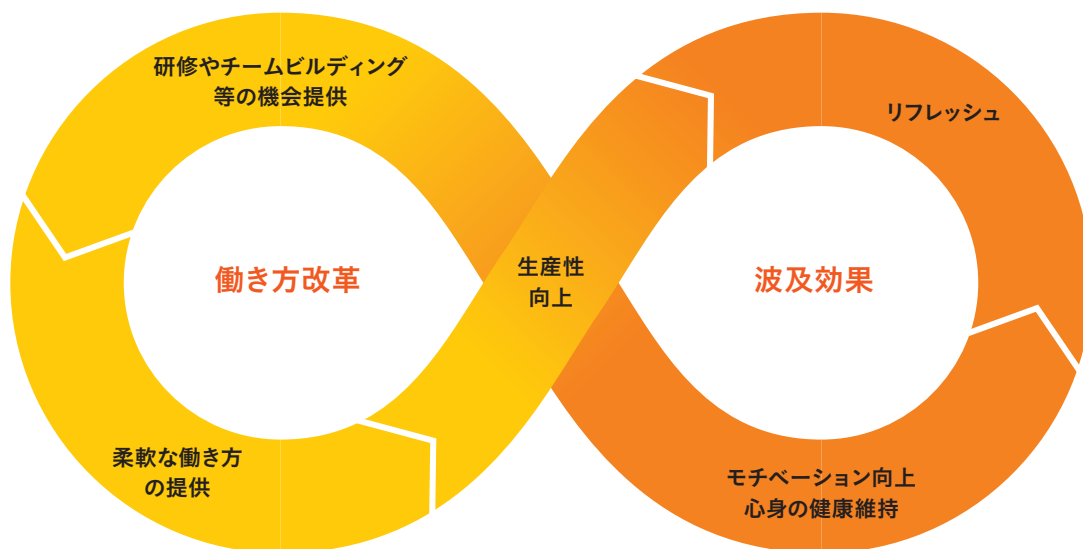
労務管理および人事評価
セキュリティ対策
コスト・費用負担の考え方

テレワークが可能な
サテライトオフィスの活用

快適に働くためのソフト面に関わる課題

オン・オフの切替え
不公平感の解消

研修やチームビルディング等を
活用したモデルの構築



3 ワークーションを促進する 新たなモデル案

ワーケーションを促進する新たなモデル案 サテライトオフィスをハブとした ビジネスモデルの可能性

「ワーケーションに関心はあるが、制度として導入している企業はまだまだ少ない」という現状においては、企業が既にもっている「既存の仕組み」を活用し、さらに発展させた形で、ワーケーションを実施する方が普及につながるのではないかと



多摩・島しょ地域で展開するワーケーションを持続可能なモデルとするために、テレワークと企業研修やチームビルディングを組み合わせたワーケーションに着目し、「テレワーク・研修・余暇時間」の3要素から構成される「ワーケーション」のBtoBモデルを検討する。

企業研修マーケットの可能性

■ 制度や環境などハード面に関わる課題と対応策

労務管理および人事評価	▶	研修として実施することで適切な労務管理や評価が可能
セキュリティ対策	▶	サテライトオフィスを活用することでセキュリティ対策に対応
コスト費用負担の考え方	▶	研修への参加費用などは社内ルールに準じた適用が可能

■ 快適に働くためのソフト面に関わる課題と対応策

オン・オフの切替え	▶	業務時間(テレワーク・研修)と余暇時間を明確に
不公平感の解消	▶	研修と位置付けることで、参加対象者が明確に

ワーケーションを促進する新たなモデル案

多摩拠点滞在型のモデル例

多摩拠点滞在型

「企業向けメンタルヘルス研修」をテーマにしたモデル

「森の中のリラックスできる」という環境、「産業医が在籍する」という特性を活用して
檜原村においては、リアル方式の企業研修でニーズが最も高い「メンタルヘルス」に着目、
ワーケーションやサテライトオフィス活用促進を図る。

多摩滞在型の資源

檜原の「森の中」で森林浴 (Forest Bathing) ができ
るリラックスした環境の中にある。



事業者の特性

運営事業者に産業医が在籍しておりビジネスパー
ソンの「心のケア」が可能。



■メンタルヘルス研修とは

増加するビジネスパーソンの「心のケア」を目的としたものでニーズが非常に高い。ストレスチェック、ストレスケア、うつ診断など一般社員向け「セルフケア」と職場改善支援、リスク管理、法律対応など管理職向け「ラインケア」の両方のニーズがある。

対応できるプログラム例

セルフケア型 メンタルヘルス研修

ラインケア型 メンタルヘルス研修

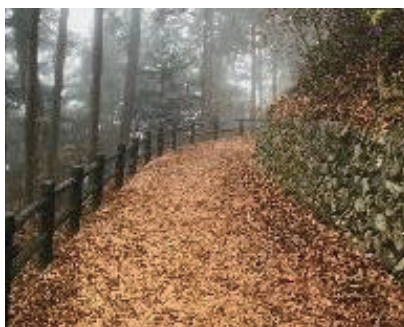
ワーケーションを促進する新たなモデル案

多摩拠点滞在型のモデル滞在例

滞在ポイント

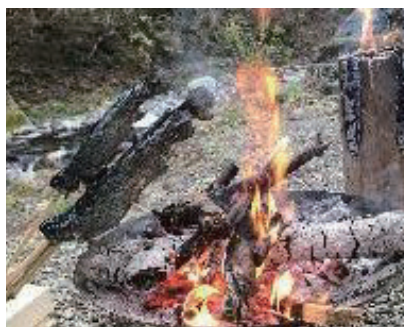
- ✓ 都心から最短1時間半でのアクセスが可能。
- ✓ 山や森林などの自然が多く共存する檜原村だからこそ、檜原おいねハウスの屋外施設で川のせせらぎや鳥のさえずりを聴きながらのワークや焚き火を囲みながらミーティングなど、**都心では考えられない自然の中でのワーケーション体験**をすることができる。
- ✓ 運営事業者の中に産業医が在籍しているため、**メンタルヘルスケアや森林セラピー**など、**心身ともにリラックスできる仕組みも整っている**。

おすすめスポット紹介



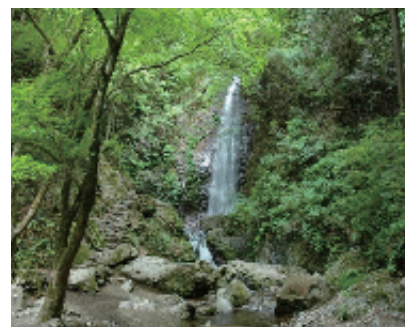
都民の森

自然に親しむレクリエーション活動を行い、森林や林業に対する理解を深めることができる施設。ガイド同行の森林セラピー(事前予約要)で心身共にリフレッシュできる。



神戸国際マス釣り場

檜原村にある隠れ家的な森林の中のフィッシングエリア。釣り体験だけでなく、焚き火を囲みながらミーティング(事前相談要)など、多種多様な体験ができる。



払沢の滝

東京都で唯一日本の滝百選に認定されている滝。落差は4段で約60メートルあり、冬には凍結する滝としても有名となっている。

滞在例(2泊3日を推奨)

1日目	【テレワーク】檜原おいねハウスにてテレワーク → 【余暇】トーチ焚き火体験 → 【余暇】BBQ&檜原おいねハウス宿泊
2日目	【余暇】払沢の滝散策 → 【テレワーク】檜原おいねハウスにてテレワーク → かんづくり荘にて夕食&宿泊
3日目	【研修】都民の森にて森林セラピー → 【余暇】数馬の湯にて温泉入浴 → 【研修】ヘルスケアセミナー

ワーケーションを促進する新たなモデル案 多摩地域回遊型のモデル例

多摩地域回遊型

「企業向けSDGs研修」をテーマにしたモデル

「回遊型(複数の資源)」という環境、「大自然のアクティビティ」という多様なコンテンツを活用して
多摩回遊型においては、企業の研修の最新トレンドである「SDGs」に着目、
ワーケーションやサテライトオフィス活用促進を図る。

多摩回遊型の資源

回遊型の施設のため複数の自然環境(山・川・観光地など)において、多様な自然との関係を実感できる。



事業者の特性

4事業者がそれぞれ自然アクティビティを提供しているため、学びのパターンも複数ある。



■SDGs(持続可能な開発目標)とは

Sustainable Development Goalsの略。組織がSDGsに取り組むことで、経済価値と社会価値、双方の創出が実現され、循環型の仕組みが生まれるため、研修テーマとして人気に。



対応できるプログラム例

ダイバーシティ研修

グローバルリーダーシップ研修

サステナビリティ経営研修

ワーケーションを促進する新たなモデル案

多摩地域回遊型のモデル滞在例

滞在ポイント

- ✓ トレイルランニングや登山など高尾山関連のアクティビティを楽しみたい人はMt.TAKAO BASE CAMP、キャンプを楽しみたい人は深澤溪 自然人村、溪流を楽しみたい人はA-flow、廃校施設を体験したい人はOKUTAMA+など、**利用者の目的や趣味志向に合わせた各エリアでの滞在が可能。**
- ✓ ラフティング体験をしながらのリバークリーン活動や、台風被害を受けたわさび田の再生ボランティア活動、米寿を超えても一人であじさい山を整備し守り続けている花プロジェクトのサポートなど、**SDGs関連のアクティビティを企業研修や個人活動としても取り入れることができる。**

おすすめスポット紹介



高尾山

標高600メートルの高尾山では、登山やトレイルランニングとして有名であり、他にもリラックス効果のある早朝森林浴ツアーなども体験できる。



奥多摩のわさび田

オーストラリア人のデイビッドさんから地元の動植物や森林の歴史、わさびが育つ方法を学びながら、台風被害を受けたわさび田の復旧作業を行う。



小澤酒造

創業元禄15年の酒蔵。自然豊かな奥多摩エリアで日本酒の製造を行なっている。奥多摩の自然や歴史含めて学ぶことができる酒蔵見学も体験できる。

滞在例(2泊3日を推奨) ※4エリアの組み合わせは自由自在

【高尾&秋川渓谷ルート】

1日目	【テレワーク】Mt.TAKAO BASE CAMPにてテレワーク → 【研修】ワラーチワークショップ → Mt.TAKAO BASE CAMP宿泊
2日目	【テレワーク】深澤溪自然人村へ移動&テレワーク → 【余暇】キャンプ場エリアにてBBQ&宿泊
3日目	【研修】花の山プロジェクト (あじさい山の整備や植栽体験)

【御岳&奥多摩ルート】

1日目	【テレワーク】A-flowにてテレワーク → 【余暇】多摩川リバークリーン(ラフティング) → 【余暇】Aflowにて焼き火体験 → OKUTAMA+宿泊
2日目	【テレワーク】OKUTAMA+にてテレワーク → 【余暇】小澤酒造見学 → 【余暇】OKUTAMA+にてBBQ&宿泊
3日目	【研修】わさび田再生プロジェクト

ワーケーションを促進する新たなモデル案 島しょ振興型(式根島)のモデル例

島しょ振興型(式根島)

「企業研修チームビルディング」をテーマにしたモデル

「離島」という環境、「宝探し」というコンテンツ実績を活用して
式根島においては、企業の研修の一大テーマである「チームビルディング」に着目、
ワーケーションやサテライトオフィス活用促進を図る。

式根島の資源

チームとしての一体感を醸成しやすい「離島」という環境はチームビルディングをする舞台としては最適である。



事業者の特性

式根島宝探しCITO(Cache In Trash Out)は過去に何度も開催されており運営が安定している。



■チームビルディング(team building)とは

「チーム作り」を主眼とした企業研修テーマである。オンライン研修で代替が難しいため、コロナ後にも一定の需要が期待される。チームビルディング研修の目標として、

①コミュニケーションの活性化 ②マインドセットの醸成 ③企業やチームのビジョン浸透 ④チームのパフォーマンス向上などが想定されることが多い。

対応できるプログラム例

プロジェクトチームビルディング研修

リーダーシップ研修

新入社員研修

ワーケーションを促進する新たなモデル案

島しょ振興型(式根島)のモデル滞在例

滞在ポイント

- ✔ 島中に高速フリーWi-Fiが整備されているため、コワーキングスペースだけでなく、ビーチでもワークすることが可能。
- ✔ 豊かな自然の中で、自転車で島内巡り、星空鑑賞、ダイビング(夏)などのアクティビティだけではなく、24時間入浴可能な温泉も数カ所あり、日々の疲れを癒すこともできる。
- ✔ 企業研修向けにはビーチクリーンを兼ねた宝探し体験など、チームビルディング醸成や島の環境問題について学ぶ機会創出も可能。
- ✔ 飛行機やジェット船、大型客船とアクセス方法が豊富。往路は竹芝桟橋から22時に出発する大型客船を利用すれば、東京都の素敵な夜景を楽しむことができる。

おすすめスポット紹介



©(公財)東京観光財団

地鉈温泉

24時間無料で楽しめる露天温泉。鉈で割ったような地形の絶景温泉で、神経痛や冷え性などに効果がある。



©(公財)東京観光財団

神引展望台

伊豆半島や富士山、他の島が展望できる360度パノラマの絶好景勝ポイント。新東京百景にも選ばれている。



©(公財)東京観光財団

泊海水浴場

岩に囲まれた入り江が特徴の遠浅海岸。式根島の魅力のひとつでもある海の青さと抜群の透明度を誇る。

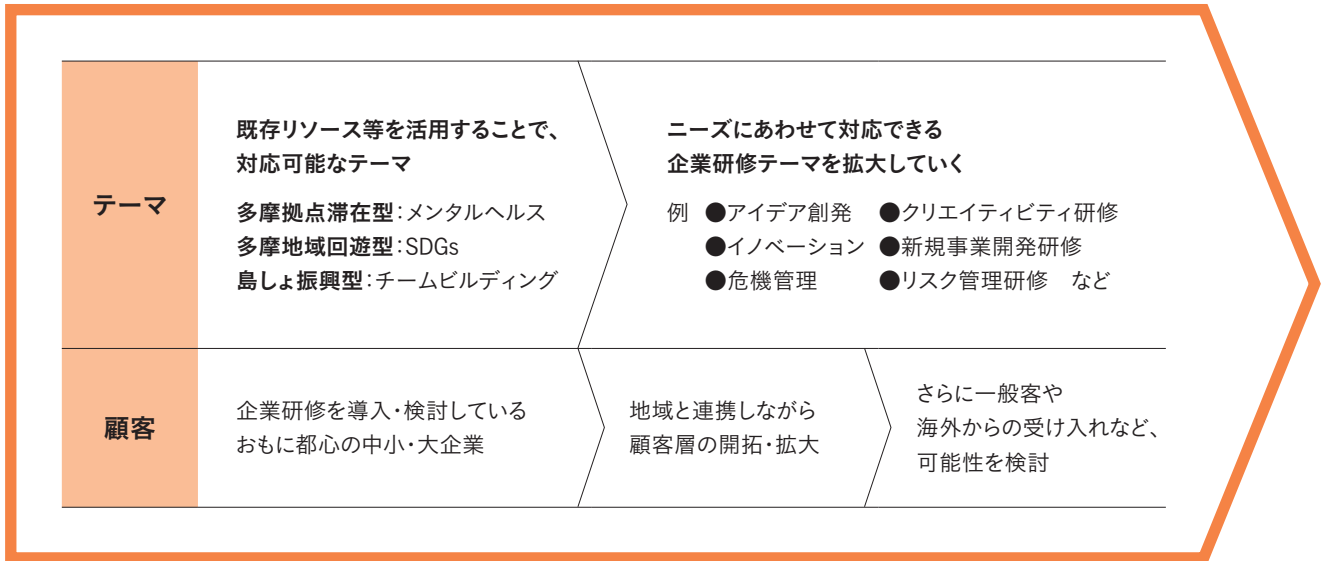
滞在例(一週間以上を推奨)

1日目	竹芝客船ターミナルより大型客船さるびあ丸に乗船
2日目	式根島到着 → 【テレワーク】式根島コワーキングスペースなどでテレワーク → 【余暇】地鉈温泉などで温泉・ダイビングや釣りなどのアクティビティ体験 → 宿泊旅館で夕食 → 【余暇】星空鑑賞
3日目	【余暇】レンタサイクルで島内巡り(神引展望台など) → 【テレワーク】式根島コワーキングスペースなどでテレワーク → 【研修】宝探し&ビーチクリーンなどチームビルディング体験 → 宿泊旅館で夕食
4日目	連絡船で新島へ → 新島空港から飛行機で調布空港へ

ワーケーションを促進する新たなモデル案

ワーケーションの更なる発展に向けて

サテライトオフィス事業者がハブとなり、先進的、かつ、魅力的なプログラムを提供することで、
ワーケーションのより一層の普及促進を図る。



地元の人との交流など、その地域ならではの魅力を伝えるプログラムを
付け加えることにより、付加価値を増進。

様々なジャンルの専門的なスキルを持つ事業者との連携を広げることで、
プログラムを充実させ、多摩・島しょ地域におけるワーケーションの更なる発展を目指す。



参考資料

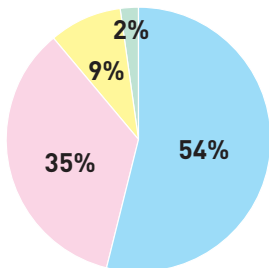
サテライトオフィス利用者アンケート

※本実証事業でサテライトオフィスを利用した利用者198名に対して、アンケートを実施(有効回答:158件)

企画・資料作成など、個人で作業が完結する業務が多い。
全体としてサテライトオフィスの満足度・リピート意向は
90%以上と非常に高い。

■居住地

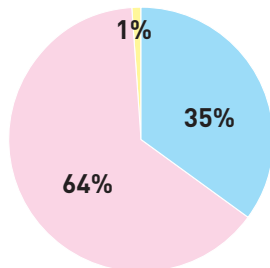
(多摩地区からの利用が多い)



■ 多摩地区 ■ 23区 ■ 東京外 ■ 不明

■年齢

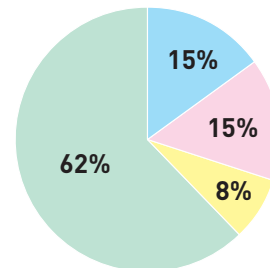
(40～50代がボリュームゾーン)



■ 20～30代 ■ 40～50代 ■ 60代以上

■職種

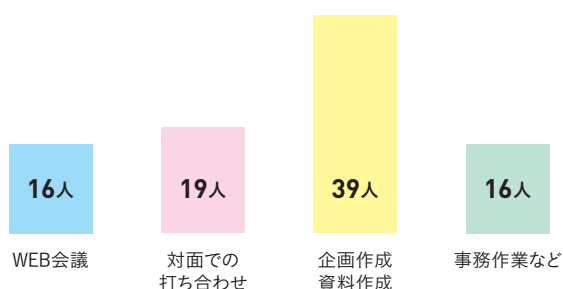
(不明/無記名が多い)



■ 経営・管理職 ■ 会社員・事務職 ■ IT/Creative ■ 不明

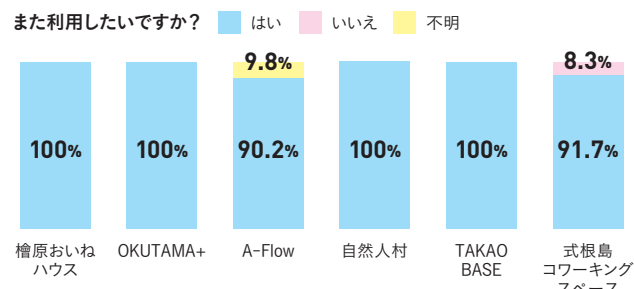
■サテライトオフィスでの業務内容(複数回答)

(企画/執筆/資料作成などの利用が多い)



■リピート意向度

(満足度は非常に高く全体の92%がリピート意向)



※式根島コワーキングスペースのみ「リピート意向度」ではなく、「今回のご利用の満足度」のアンケート結果から集計しています。

■その他コメント


- 新鮮な体験をさせていただきました。(榎原おいねハウス利用者)
- 木材が沢山使われていて、心地よい空間でした。(榎原おいねハウス利用者)
- 子どもと一緒に来てみたい。勉強に集中してくれるかな。SNSでレポートします(A-flow利用者)
- 懐かしくもありスタイリッシュな環境でよかったです。(OKUTAMA+利用者)
- 職場PCは仮想環境を利用するため、ネットワーク環境が悪いと使えませんが、島カフェでは全く問題なく使えました。(式根島コワーキングスペース利用者)
- 離島といえど東京都で、料理や景色や温泉など、こんなにも違う体験ができる場所があったことに今回初めて知りました。(式根島コワーキングスペース利用者)

巻末【参考】

本事業におけるサテライトオフィスの運営事業者一覧

多摩拠点滞在型

株式会社檜原ライフスタイルラボ

 <https://hinohara-workation.jp/>


 042-598-1111 (10:00~18:00 ※日曜・祝日を除く)

 info@h-lifestylelab.jp

多摩地域回遊型

株式会社グッドライフ多摩

 <https://tour.tokyomountain.jp/workation/>

 042-508-5007 (9:00~17:00 ※土日祝日除く)

島しょ振興型

特定非営利活動法人NPOにいじま村

 <https://shikinejima.jp/cwspace/>

 04992-7-0961

 Areamanagement@shikinejima.jp

編集・発行

東京都産業労働局雇用就業部労働環境課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
TEL:03-5320-4657

令和3年3月発行 | ©東京都

 東京都産業労働局